

※いずれの場合も、必ず A3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

|                                                          |                                                              |                        |
|----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|------------------------|
| <エントリーシート><br><br>※ 事務局 記 入 欄<br><br><b>No. : C - 13</b> | 部門<br>校内研修部門<br><br>活動名<br>児童の学力向上を目指して<br>～全教職員で取り組む校内研修より～ | 学校名・氏名<br>愛媛県西予市立中川小学校 |
|----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|------------------------|

- 1 確かな学力の定着
- 2 校内研究組織を生かした課題の共通理解と改善に向けての手立ての明確化
- 3 学力向上推進計画による具体的な取組の充実

- 1 学年に応じた家庭学習時間の確保、自主学習の奨励により、確かな学力が定着するであろう。
- 2 「チーム中川」としての組織的な研究実践の積み重ねが、児童の学力向上につながるであろう。
- 3 教職員の共通理解のもと PDCA サイクルを活性化させることにより、学力向上を図ることができるであろう。

- 1 家庭との連携による習慣化（基本的生活習慣の定着、「学習のてびき」の作成と家庭学習及び読書時間の確保、親子読書の奨励、学力向上だより等による啓発）
- 2 校内研修計画にもとづく授業研究及び授業部会、学力向上部会からの提案と実践（校内研修による授業改善、漢字テストや期首・期末テストの個人データの蓄積と分析、日記指導週間の取組、俳句づくりの取組と各種俳句大会応募による意欲化）
- 3 学力向上推進計画による取組（かがやきタイムにおける読解力を伸ばすための手立て、図書委員会との連携による読書の奨励、自分の考えを伝え合場の確保）

- 1 児童の学習意欲、読書意欲の向上
  - (1) 毎月のパワーアップ週間において、基本的な生活チェックとともに学習時間・読書時間等の記録を生かして指導やコメントすることにより、児童・保護者の意識の高揚と児童の学習意欲の向上につながった。
  - (2) 長期休業中における親子読書の取組により、読書の楽しさを親子で共有することで、読書意欲の向上につながった。以後、毎月1冊以上の親子読書を継続しており、さらなる意欲の向上を目指している。
- 2 教職員の研修に対する意識の変化
  - (1) 「チーム中川」として、授業改善に組織的に取り組むことで、「分かる授業」「主体的に学ぶ授業」の構築をすることができ、指導力の向上につながった。
  - (2) 月1回の「俳句の日」の取組と各種俳句大会に応募することにより、児童の意欲化と表現力育成のための指導力の向上につながった。
- 3 学力の向上
  - (1) 継続した朝ドリルの取組により、漢字テストや期首テスト等において、習得率80%を維持している。
  - (2) 集会における低中高学年別の目標設定による感想発表の場を確保することで、多くの児童が意欲的に自分の考えを伝えようとするようになった。

- 1 読書についての啓発（家庭との連携による親子読書の奨励）
- 2 「主体的・対話的で深い学びに向かう授業」モデルの活用、ペア・グループ学習の進め方とユニバーサルデザイン（UD）を意識した授業展開、「読み取り名人」の活用による主体的な取組、ICTを活用した授業
- 3 児童の漢字テストや期首テスト等のデータ蓄積と分析（長期及び短期）